# 指定管理者による管理運営の実施状況報告

１　施　　設　　名：　福岡武道館

２　指 定 管 理 者 名：　安心安全な福岡・武道館運営パートナーズ

３　指　定　期　間：　令和７年１２月１日～令和１２年３月３１日

４　施 設 設 置 目 的：　柔道、剣道等を通じて警察術科訓練の推進向上を図るとともに、県民にスポーツ活動の場を提供し、県民の心身の健康の保持増進に寄与するため。

５　管理運営についての点検結果（令和７年１２月１日～令和８年３月３１日）

（１）点　検　方　法：　事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。

（２）点　検　結　果：　別添のとおり

## ①管理運営状況総括表

| 大項目 | 事業計画（取り組みや改善の内容等） | 管理運営の概要 |
|---|---|---|
| ①公共性（公益性）の確保 | ○施設の設置目的を踏まえ、県警察、関係団体等と連携した管理運営を行う。<br><br>○平等利用と法令順守を実践し、全ての利用者が安心して利用できるよう公正・平等な管理運営を行う。 | ・設置目的を充分に理解し、県警察や関係団体等と積極的に意見交換を実施して、適正な管理運営を行うことで、警察術科訓練の推進向上や県民のスポーツの場の提供（九州・県内全域のスポーツ大会やイベント等の実施）等に寄与した。<br><br>・老眼鏡の設置、筆談ボードの活用など、全ての利用者が快適に利用できるよう配慮した管理運営を行った。 |
| ②施設利用及びサービス向上 | ○目標利用者数：27,500人<br><br>○利用者マーケティングを活用したニーズ把握と多種多様なサービスの向上を行う。<br><br>○効果的・効率的な情報提供を行うとともに、様々な媒体による広報活動を行う。 | ・令和７年度利用者数：17,508人（目標比 約64%）<br><br>・利用者に対するＣＳ（顧客満足度）調査を実施するとともに、館内に「ご意見箱」を設置するなど、利用者のニーズ把握に努め、サービスの向上を図った。<br><br>・施設ホームページや施設Instagramを開設するとともに、リーフレットやオリジナル広報誌等を制作し、館内や他の管理施設に設置するなど積極的な広報活動を実施した。 |
| ③経営（収支）改善 | ○目標利用料金収入：5,065,500円<br><br>○電気使用量削減など光熱水費の圧縮に努め、経費の縮減に努める。 | ・利用料金収入実績額：3,656,100円（目標比 約72%）、指定管理料：40,750,600円<br><br>・各種大会や練習等のスケジュール管理を徹底し、利用時間に合わせて空調や照明設備を稼働するなど、光熱水費の縮減に努めた。 |
| ④職員確保方策及び<br>健全な財政基盤 | ○必要な資格や経験を有した職員を配置する。 | ・公認スポーツ施設運営士等の資格を有した責任者、副責任者や、公共施設の維持管理実績を豊富に有する施設維持管理担当者を配置するなど、信頼できる組織体制を構築した。 |
| ⑤施設管理上の個別事項 | ○安全な施設管理を行うための体制を整備する。<br><br>○専門企業監修の下、実践に即した個人情報保護体制の構築・運用を図る。 | ・公共施設等の維持管理実績を有する専門企業（指定管理者構成団体）が、定期的な施設の安全点検や法定点検を確実に実施するなど、安全な施設管理を行うための体制を整備した。<br><br>・個人情報保護に関する第三者認証規格であるプライバシーマーク取得企業（指定管理者構成団体）による個人情報保護に係る監査を実施するなど、個人情報保護体制の構築・運用を図った。 |

## ②点検結果

| | |
|---|---|
| □ Ａ＋ （提案内容を上回った）<br>□ Ａ （提案内容をやや上回った）<br>○ Ｂ （概ね提案内容どおり）<br>□ Ｃ （提案内容をやや下回った）<br>□ Ｄ （提案内容を下回った） | 【総合コメント】<br><br>・令和７年１２月の指定期間開始から約一ヵ月後の一般供用開始であり、周知を図る期間も短く、各施設の個人利用や各種大会の誘致等も困難であったと思われるが、各種媒体による積極的な広報活動により、新規利用者の獲得及び利用料金収入の増に努めている。<br><br>・老眼鏡の設置、筆談ボードの活用など、全ての利用者が快適に利用できるよう配慮し、公共性の確保に努めている。<br><br>・利用者に対する各種アンケート調査などを実施し、利用者ニーズの把握に努めるなど、常にサービス向上を図っている。 |